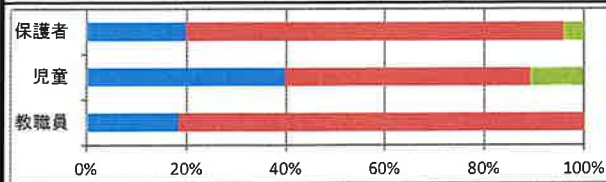


令和7年度 前期 学校評価書(島原市立第一小学校)その①

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

① 教育目標

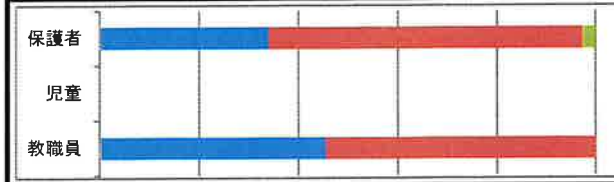
1 学校教育目標を理解し、その具現化を十分に図っている



目指す子ども像「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」について学級ごとの目標を掲げ、具現化を図られています。「楽しく活気のある学校」「地域とともにある学校」「美しい学校」を目指していきます。

② 学校の雰囲気

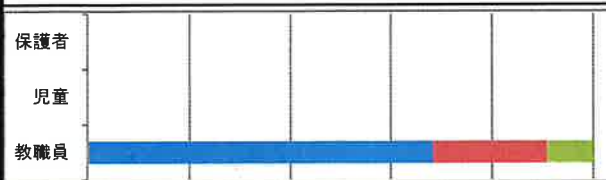
2 学校は活気があり、笑顔のある明るく充実した雰囲気である



朝からも気持ちのよいあいさつが飛び交い、昼休みにも活発に外で元気に遊ぶ子どもたちの姿が見られています。日常的な子どもたちへの明るく前向きな関わりが学校の雰囲気につながっています。

③ 働きやすい職場

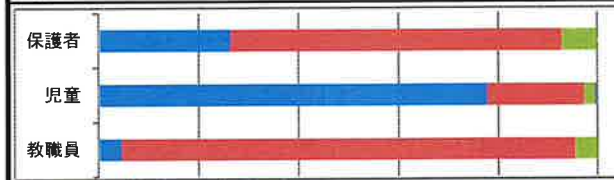
3 教職員は協力し合い、働きやすい職場になっている



授業改善や指導力向上に全教職員が一丸となって取り組んでいます。今後、子どもたちと向き合う時間の確保を目指し、日課の見直しや業務の精選等、より働きやすい職場となるよう努めていきます。何かあれば組織として対応できる第一小学校を目指していきます。

④ 分かりやすい授業

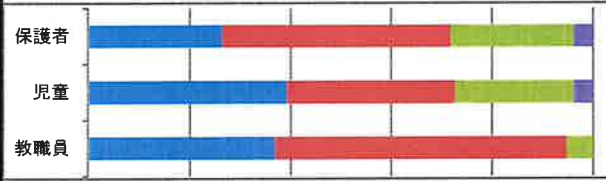
4 指導内容や教材を工夫した分かりやすい授業を展開している



日々の教材研究や授業準備を大切にしながら、子どもたちの実態に応じた授業を展開しています。5・6年生では教科担任制、5年生では少人数指導、3～6年生では理科専科が実践され、より子どもたちにとって分かりやすい授業となっています。

⑤ 読書活動

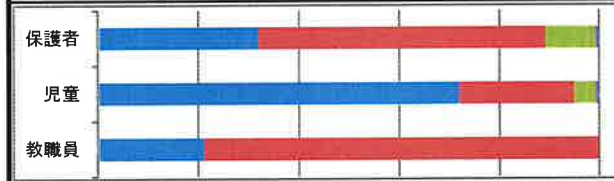
5 朝の読書・目標冊数設定などを通して、読書活動の充実を図っている



9月末現在の図書貸し出し冊数は、全体で48490冊で一人平均110冊となっています。読書通帳を利用しながら意欲を高め、さらに読書の質を高める指導をしています。家庭読書の推進へのご協力よろしくお願いします。

⑥ 家庭学習

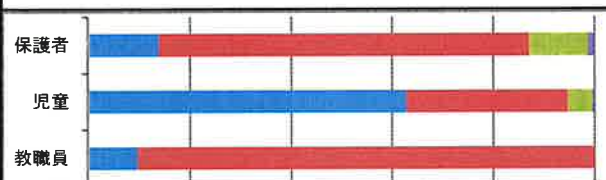
6 家庭と連携して、家庭学習の習慣化の定着を図っている



各学年の子どもたちの実態に応じた取組が進められています。家庭学習に対する子どもたちの意識が高く、学校以外での学習の時間の確保ができています。今後も、学校以外の学びの習慣化を目指して取組を進めていきます。

⑦ 個に応じた指導

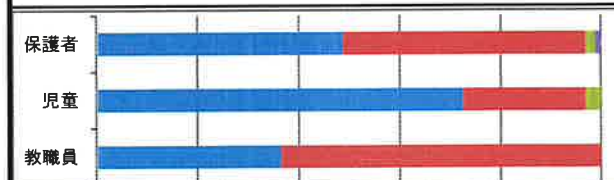
7 個に応じた学習指導の工夫を図っている



5年生の算数科においては2人体制による少人数指導、低学年では2名の学習支援員との授業を実施し、子どもの実態に応じたきめ細やかな指導を行っています。

⑧ 楽しい学校生活

8 子どもたちが楽しく学校生活を送れるよう工夫している



定期的に生活アンケートを実施し、それぞれの子どもの実態を把握しながら、必要に応じて教育相談を行っています。気になる事案については迅速に対応し「楽しい学校」を目指しています。

⑨ あいさつ・返事

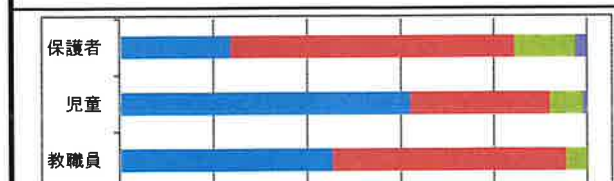
7 気持ちのよいあいさつ・返事の指導の徹底を図っている



「1401(一小1番)レベルアップ大作戦」の目標の一つで、児童会を中心とした取組により、朝から子どもたちの気持ちのよい挨拶が飛び交っています。学級で家庭で地域での朝のあいさつができる子どもの育成を目指していきます。

⑩ はきものの整とん

10 はきものの整とんの指導の徹底を図っている



「1401レベルアップ大作戦」により、子どもたち一人一人の靴箱の靴はいつもきれいに並べられています。トイレのスリッパも次に使う人のことを考えてきれいに並べる子どもの姿が見られ、子どもたちの意識も向上しています。

令和7年度 前期 学校評価書(島原市立第一小学校)その②

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

⑪ 廊下歩行

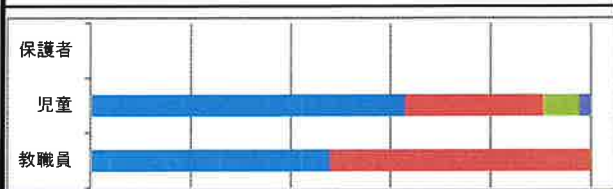
11 正しい廊下歩行の指導の徹底を図っている



安全な学校生活に向けて、右側通行や静かな歩行について、日々子どもたちに指導しています。特に、休み時間や下校の際の正しい廊下歩行に向けて全校で振り返りを行いながら進めています。

⑫ 名札の着用

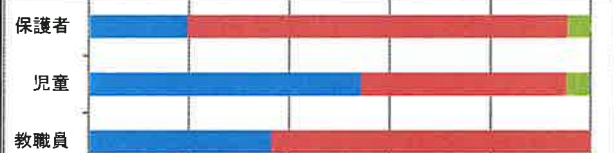
12 毎日、名札を着用するよう指導の徹底を図っている



「1401レベルアップ大作戦」や各委員会の取組により、ほとんどの子どもたちが左胸に名札をつけて登校しています。レベルアップ大作戦の他の取組と比べても子どもたちの意識は向上しています。

⑬ 規範意識

13 「島一小よい子のきまり」をもとに、規範意識の醸成を図っている



「一小的きまり」をもとによりよい生活の仕方を目指しています。みんなが楽しく気持ちよく過ごすためには、一人一人がきまりを守ることが大切であることを全学年で共通理解し、指導しています。

⑭ いじめへの対応

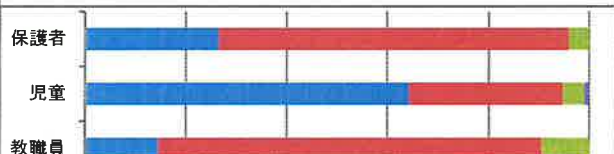
14 児童理解に努め、児童との信頼関係を築き、いじめへの対応が迅速かつ適切にできている



定期的なアンケートや日常の観察を行い、子どもたちのサインを見逃さないよう努めています。事案を把握した場合には、迅速に面談や聞き取りを行い解決に向かうように対応しています。

⑮ 道徳教育

15 他教科等との連携を図りながら、道徳の時間の指導の工夫をしている



「考え、議論する道徳」を目指して、道徳の時間には、子どもたちの考えを交流させながら道徳的実践力を培っています。また、他教科との連携を図ることで、さらなる道徳心の育成を目指します。

⑯ 教育相談

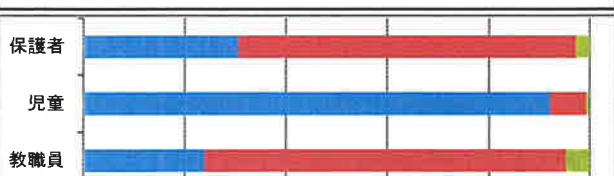
16 一人一人の児童に寄り添い、必要に応じて面談等を行っている



子どもたちには、定期的または必要に応じて面談を実施し、悩みや不安の解消に努めています。また、専門的立場のスクールカウンセラーとも週1回面談することができます。

⑰ 人権・平和教育

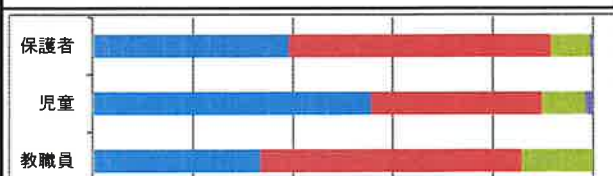
17 人権・平和教育を通して、児童の心の育成を図っている



1学期には、学級ごとに平和学習を行い「平和の誓い」を作成しました。8月9日には、オンラインによる平和集会を行い、平和の尊さや戦争の悲惨さについて理解を深めることができました。

⑱ 基本的生活習慣

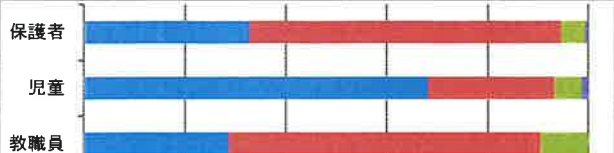
18 早寝・早起き・朝ごはん等の基本的生活習慣の指導の充実を図っている



各学級での指導とともに、PTAとの連携を図りながら、生活リズムカレンダーの取組を進めています。学級ごとに集計を行い、取組を振り返りながら、定着に向けて意識と実践力の向上を目指しています。

⑲ 保健・衛生

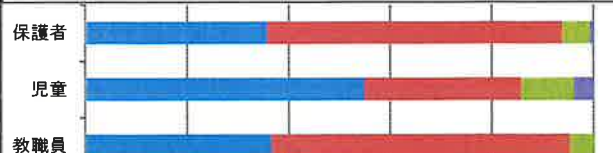
19 自分の体を知り、健康の自己管理ができるように、保健目標を意識した指導ができている



日常的な感染症予防に向けて、手洗いやうがい、室内の換気等の習慣づくりに取り組んでいます。健康な体づくりに向けて、家庭と連携しながら、基本的生活習慣の確立も目指していきます。

⑳ 食育

20 栄養・偏食、マナー等、食に関する指導の充実を図っている

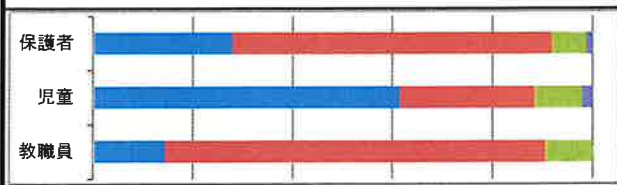


日々の給食の時間に、偏食せずバランスよく食べることやマナーを守ることを指導しています。また、各学級、年間1回は、栄養教諭による食に関する指導を受け、食育の推進を図っています。

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

②① 体力づくり

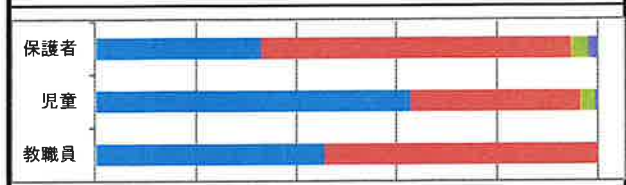
21 様々な教育活動を通して、児童の体力の向上を図っている



多くの児童が始業前や昼休みに外で元気に遊んでいます。また、運動会や持久走、長縄跳びの取組を通じて、児童の体力向上にも努めています。体育の時間には、「ジャックナイフストレッチ」を取り入れ、柔軟性の向上を目指しています。

②② 環境整備

22 校内における環境整備の取組を展開し、清掃指導をしている



週3回の清掃活動以外にも、朝の時間に全校一斉の「クリーン作戦」に取り組み、学校の環境美化に努めています。また、6年生は、担任とともに朝のボランティア活動として、学校内外の清掃活動に取り組んでいます。

②③ 安全指導

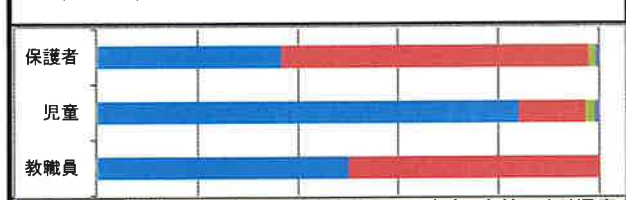
23 安全な暮らし方について理解させ、学校内外で事故にあわないための指導を展開している



安全な登下校に向けて、横断歩道の渡り方や飛び出し禁止、一時停止の遵守等について指導をしています。今年度は児童の交通事故は発生しておりません。登下校については、保護者や地域の方の協力もいただきながら安全を守っていききたいと思います。

②④ 安全点検

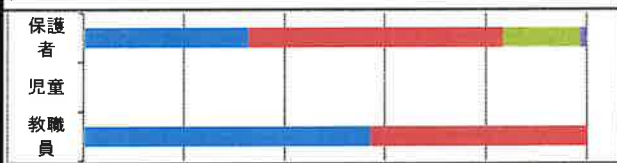
24 安全点検を計画的に実施し、行き届いた改善をしている



毎月1回の職員による安全点検を実施しています。点検により児童に危険が及ぶ箇所を把握し、対応可能な場合は改善し、必要に応じて市教育委員会へ報告しています。これからも、児童にとって安全で安心して過ごせる学校づくりに取り組んでいきます。

②⑤ 情報提供

25 通信や連絡帳を通して、家庭との連携を図っている(教職員・保護者)



学級通信等の定期的な発行により、学校での子どもたちや行事の様子を各家庭に伝えています。また、通信だけでなく、必要に応じて、電話連絡や家庭訪問、面談等による家庭とのつながりを大切にするこで、信頼関係づくりに努めています。

②⑥ 開かれた学校

26 行事や懇談会以外でも、保護者が学校へ訪れやすい雰囲気を作ることができる(教職員・保護者)



年間5回の授業参観や保護者・地域の方を招いての学校支援会議等を通じて、家庭や地域に学校公開を行っております。また、電話や来校された方に対しては、丁寧に礼儀正しく対応していくことで、誰もが訪れやすい雰囲気づくりに努めています。

②⑦ PTA・地域との連携

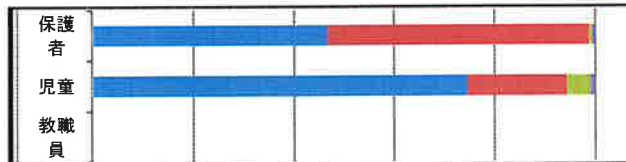
27 PTAや地域と連携した活動ができている(保護者・教職員)
PTAや地域の行事に参加するようにしている(児童)



森岳地区は、PTA活動はもちろん地域の行事や活動も盛んです。学校だけでなく家庭や地域の協力を得ながら森岳地区だからこそできる教育を展開しています。子どもの健全育成に向けて、三者の連携を十分に図り、「地域とともにある学校」づくりを目指していきます。

②⑧ 家庭でのあいさつ

28 家庭で、子どもとあいさつをしている(保護者)
家庭や地域であいさつをしている(児童)



学校だけでなく家庭や地域であいさつできる子どもの育成を目指しています。保護者の皆様は99%、子どもたちは94%が肯定的評価となっており、これまでの取組の成果と言えます。引き続き、気持ちのよいあいさつができる子どもたちを育てていきます。